

R3 農事メモ (第2号)

令和3年4月15日
白山石川営農推進協議会
石川県農業共済組合
松任市農業協同組合

白山石川グレードアップ米づくり運動 ~推進技術(田植え)をチェックしよう~

- チェック 植え付け : 1株あたり3~4本、3cm程度の浅植え
- チェック 栽植密度 : 1坪あたり60株以上(晩植は70株)で適正茎数の確保
- チェック 施肥 : 適正な施肥量
- チェック 田植時期 : 5月田植えで過剰生育の防止(コシヒカリ)。
- チェック 除草 : 春先の一斉除草。4月下旬までに除草しよう。
- チェック 活着後の浅水管理 : 水深2~3cmの浅水で、早期に分げつを確保しよう!

● 5つの一ヶ月対策実証圃を設置します!

5つの一ヶ月対策とは、
生育期間中の水管理を中心とした5つの管理対策です!

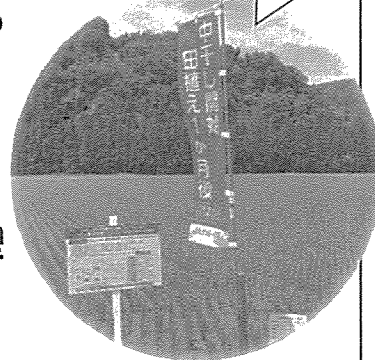
- (1)育苗日数は、1か月以内(20~25日間)
- (2)中干し開始は、田植え1か月後
- (3)中干し期間は、1か月間(コシヒカリ)
- (4)中干し後から出穂までは、約1か月間(コシヒカリ)の飽水管理
- (5)出穂から刈取り直前までの1か月以上は、

- ① 乾かさない・② ずっと溜めない・③ すぐ落とさない

<設置場所>

JA支店	集落名	詳細
中央	倉光	白山市役所前
北星	相川新	(株)ホクトラ石川さんそば
西南	笠間	あゆみ保育園さんそば
松南	剣崎	剣崎北交差点そば

赤い看板が目印です



農作業安全の徹底を!!

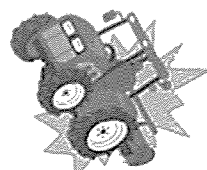
近年、農作業死亡事故者数は年間300人前後で推移しており、事故件数を減少させることが喫緊の課題となっております。
一人一人が農作業安全について見つめ直し、事故防止に取り組みましょう!

特に気を付けて下さい!

トラクター・コンバイン等の走行中(圃場・道)の転落、横転、衝突

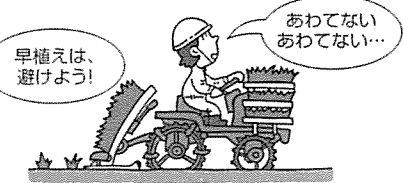
● 死角(バック時や足下など機械の大型化により、死角が拡大)やスピードの出しすぎに注意。

- チェック 事前に作業環境を確認し危険な場所が無いか確認を
- チェック 安全フレーム、シートベルトの徹底を

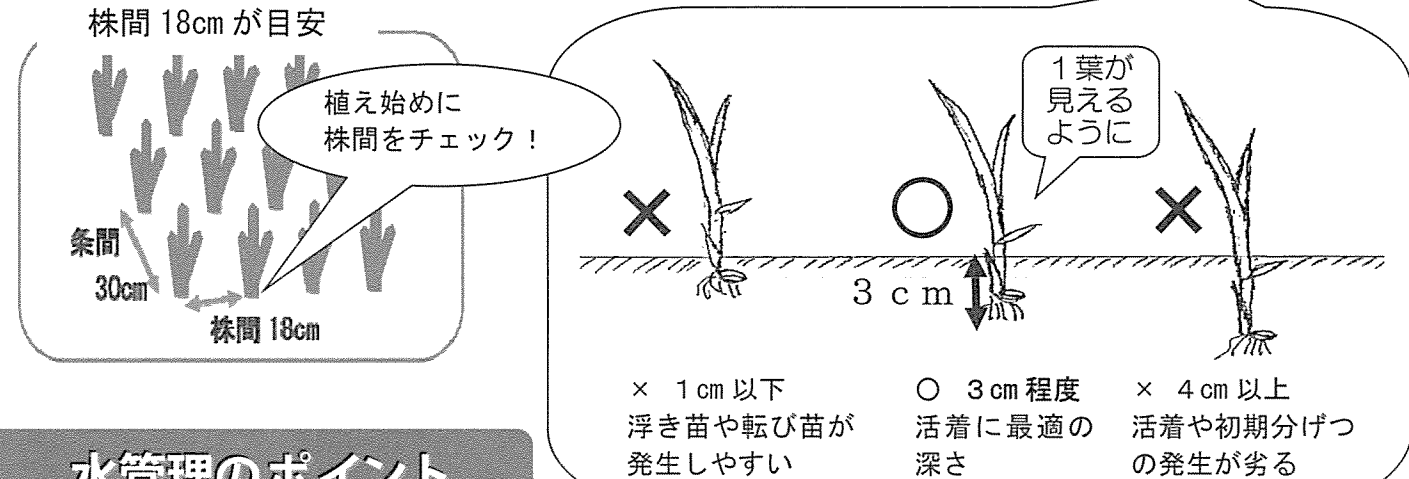


田植えのポイント

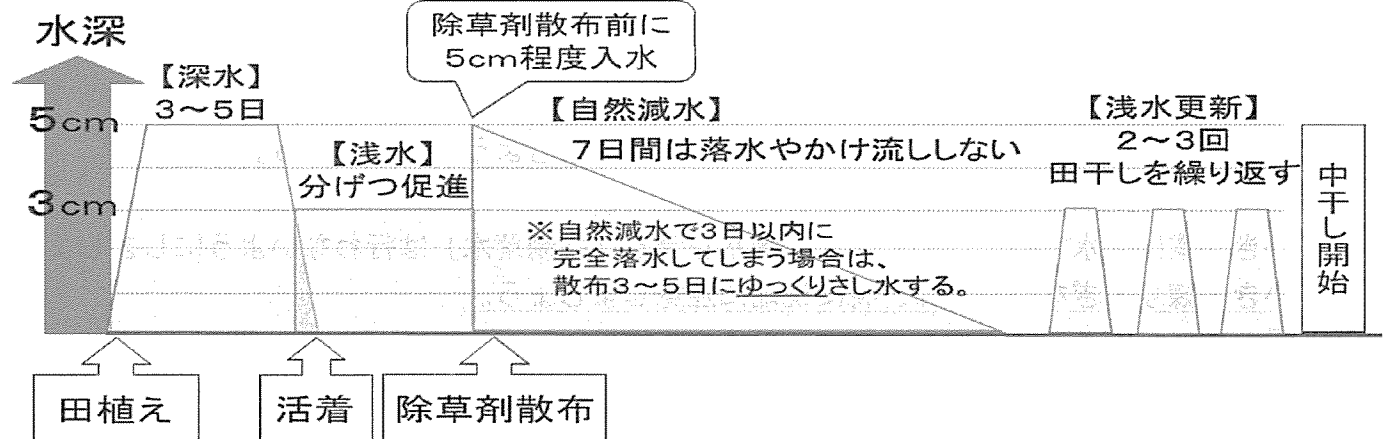
低温や強風の日の田植えは避けましょう!



- 田植作業の前に、田植機の点検を行い異常が無いか確認!
 - 苗の植付株数・掻取本数・施肥ダイヤルの目盛をよく確認!
- ◎植付株数: 60株/坪 ◎植付本数: 3~4本植え ◎植付深さ: 3cm程度



水管理のポイント



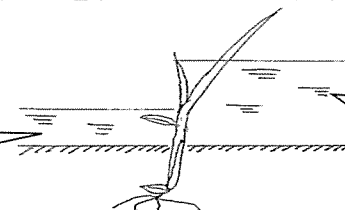
★ポイント★

①入水は、早朝又は夕方に短時間に行い、日中は水を止めて水温の上昇を図りましょう。

②活着後は、「浅水管理」で分げつ発生を促進させましょう。

活着後、好天日は浅水
水深: 2~3cm

低温、強風時は深水で苗を保護する。
水深: 草丈の3/4程度
(約4~6cm)



③ガス湧きを軽減するため、中干しまでに2~3回田干しを繰り返し、根の張りを良くする。

※活着が悪く、生育が遅れている場合は、

活着期: 新葉が伸びるまで深水管理(苗が水没しない程度)で保温管理する。

分げつ期: 好天日は、日中浅水管理をし、水温・地温の上昇を図ることで分げつを促進する。

裏面もご覧下さい。

1 育苗後期の管理 ～活着のよいガッチリ苗に仕上げよう～

ハウス内の温度に注意し、晴れる日は早朝から換気しましょう。

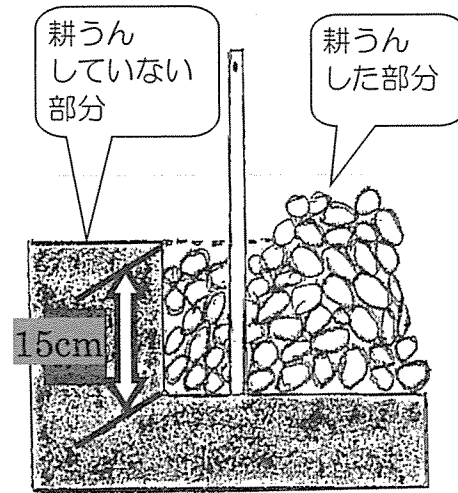
- (1) ムレ苗・徒長苗防止のため、ハウス内温度を昼間は25℃以下とし、
田植え5～3日前から極端な低温時以外は夜間もハウスを開けて外気にならず(霜には注意)。
- (2) 晴天時は床土が乾きやすいので、様子を見て1日1回から2回灌水する。

2 本田準備 ～田植え作業をスムーズにする勘所～

耕起・代かきは、田植えの精度や稲の生育等に大きく影響するので、丁寧に行いましょう。

(1) 耕起

- ① 15cmを目標に深起こしに努めましょう。
(ロータリー耕の作業速度を落とし作土深を確保しましょう。)
- ② 均平は耕起前に高い所から低い所に土を運び、
高低差を修正しましょう。
- ③ 乾いた状態でゆっくりと耕起しましょう。
(過湿の状態では耕深が浅くなり深さが不均一になります。)



(2) 代かき

- ① 代かき日は土壌条件を考慮して、田植え予定日から決めましょう。
- ② 代かきは水を少なめにして、稲わらを土の中に埋め込むようにしましょう。
(田植え作業の能率と精度が上がります。)
- ③ 代かき作業は浅水で行い、田植え前に濁水を流す「強制落水」は行わないようにしましょう！
- ④ 代かきは練りすぎないように、特に枕地に注意しましょう。
- ⑤ ほ場の高低差は4cm以内を目標に、なるべく均平にしましょう。
(活着促進、欠株の発生防止、除草剤の効果安定のため)
- ⑥ 前年と作付品種が異なる場合は、2回代かきを実施(間隔を7日以上あけ、浅水代かき)
(漏生イネの発生軽減に繋がります。)

3 基肥の施用基準 (10a 当たり) ～ほ場に応じた施肥で出来過ぎ無駄の解消～

- 大豆跡のコシヒカリや五百万石では、基肥量を20%減らす。
(ただし、基肥一発肥料使用の場合は、追加穂肥が必要となる場合があります。)
- 前年に倒伏した圃場は、施肥量を基準よりも10a当たり5kg減らす。
- 基肥一発肥料を施用しても、高温年は葉色等の状況を見て追加穂肥を施用する場合があります。
(コシー発くんDX24、早生一発くんDX28を使用した場合は追加穂肥不要です)

(10a 当たり)

肥料	側条施肥					
	基肥一発肥料					側条BB003 -40号
品種	コシー発くん 1号 コシー発くん DX24	けい酸アップ コシー発くん	新早生 一発くん 早生一発くん DX28	ひやくまん穀 一発くん	五百万石 一発くん	
コシヒカリ	40~45kg	50~60kg	—	—	—	30kg
ゆめみづほ	—	—	45kg	—	—	24kg
つきあかり	—	—	—	—	—	35kg
ひやくまん穀	—	—	—	43~45kg	—	—
白山もち	—	—	—	—	—	50kg
五百万石	—	—	—	—	45kg	45kg

※比重については、「営農のてびき」P102をご覧ください。

4 いもち・初期害虫防除

(育苗センターから購入した苗については、本人希望(薬剤なし)以外はすべて処理済です。)

- 1箱当たり50gを育苗箱の苗の上から均一に散布する。
- 薬剤使用後に散水し、薬剤が苗箱に落ち着くようにする。

使用時期	薬剤名	使用量	対象病虫害名
移植3日前 ～移植当日	ツインパディート箱粒剤	1箱当たり 50g	いもち病、初期害虫、ウンカ類等
は種時(覆土前) ～移植当日	エバーゴールドプラス箱粒剤 (紋枯病の出やすい圃場)	1箱当たり 50g	いもち病、紋枯病、初期害虫 ウンカ類等

※水稻育苗ハウスを活用して野菜を栽培する場合は、育苗ハウス内での散布は行わないでください。

JA松任より瓦版

農業所得の増大に向け生産者と共に頑張っていきますので、よろしくお願いします。

中央支店管内	松任地区	丹保 篤	北星支店管内	旭地区	本多 玄明
	中奥地区			出城地区	
	一木地区	安實 直也	御手洗地区	中田 昌孝	
	郷地区	本多 玄明	松南支店管内	林中地区	丹保 篤
西南支店管内	笠間地区	中田 昌孝	全地区	山島地区	安實 直也
	富保地区			松本 成明	
	柏野地区	松井 哲也		園芸担当	山越 瑞穂
	石川地区			土倉 真魚	
			水稲TAC新採	井関 太昌代	

お問合せは、営農資材課 TEL 076-274-1471
園芸振興課 TEL 076-274-1475
共通 FAX 076-274-1483



農機具等の点検・整備を行い、
農作業安全に努めましょう！

農作業後に公道に出る際は
できるだけ泥を落としましょう！